

平成14年6月24日

日本学術振興会
プロセスシステム工学第143委員会
委員長 小野木 克明

プロセスシステム工学第143委員会

第138回委員会・平成14年度第2回研究会 開催通知

(143委員会ホームページ <http://jsps143.pse.nuce.nagoya-u.ac.jp/>)

1. 日 時：2002年7月19日（金）13:00～17:00
2. 場 所：弘済会館（東京都千代田区麹町5-1／電話：03-5276-0333）
（交通：JR中央線・地下鉄丸の内線「四ッ谷駅」下車徒歩3分）
3. 委員会：(13:00～13:10)
4. 研究会：(13:10～17:00) テーマ：「Global Cape Open」
13:10～14:40 「Global Cape Openの進展と国内における活動」
日揮株式会社 岡田 宏 氏
＜概要＞化学プロセス解析技術の高度化を目指した Global Cape Open (GCO) プロジェクトの先導研究である Cape Open プロジェクトの成果（プロセスシュミレーターのもつ機能間のプラグ&プレイ方式のインターフェース標準）、GCO 国際共同研究成果と課題、GCO 国内プロジェクトが目指すプロセス設計環境の概要と国内プロジェクト成果について述べ、最後に今後の課題について紹介する。

14:40～15:00 コーヒーブレイク

15:00～16:00 「プロセスシミュレータの発展と GCO への取り組み」
ハイプロテックジャパン株式会社 池谷 英雄 氏
＜概要＞ソフトウェアベンダーとしての GCO への取り組みと期待について述べる。

16:00～17:00 パネルディスカッション「GCO に対する PSE としての今後の取り組み」
＜概要＞国内における GCO への取り組みは、これまで、必ずしも活発ではなかった。この機会に、PSE から見て、GCO への期待と今後の取り組みについて、それぞれの立場から意見を述べてもらった後、討論したい。

<追記>

ハイプロテックジャパン株式会社の池谷氏のご講演の詳細については決まり次第ご連絡いたします。なお、場合によってはご講演そのものが変更になることもありますので、その旨ご了承ください。

準備の都合がありますので、出欠を裏面にご記入の上、7月11日（木）までにご回答下さい。

[送信先]

名古屋大学工学研究科 分子化学工学専攻 小野木 克明 FAX：052-789-3267